

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者の思いや意向に反映したケアプラン作成、その人らしい個別計画の作成。	その人らしい暮らしが続けられ様、その人にあった介護計画の作成。	各利用者の職員が、思いや意向を確認し、その他、気づきや少しの情報も、職員同士で共有しながらケアプランに繋げていく。	3ヶ月
2	35	災害発生時の利用者安全確保には、地域の協力が不可欠である。協力関係を築けるよう、働きかけていかなければいけない。	地域の方々にグループホームのありかたを知って頂き、災害時の協力を仰いでいく。	地域の防災訓練の参加や、運営推進会議を通じて利用者安全確保の協力を働きかけていく。	12ヶ月
3	2	利用者が地域と繋がりながら普通の暮らしが続けられるよう、地域住人との関わりをさらに広げていく。	地域の行事やイベントに利用者と共に出来るだけ参加し、交流を深め、気軽にホームへ訪問して頂ける暮らし。	公園の清掃活動や、地域の施設を利用したイベントなどに参加し、地域の方々と交流を深めていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。